

玉北小だより



小美玉市立玉里北小学校
学校通信 No.9
平成30年6月18日

自己肯定感を育てる ということ ♡♡♡

6年生が中心になって計画を立ててきたファミリータイム。その第1回目の活動が、6月13日に行われました。異なる学年の児童が一緒になって、鬼ごっこや宝探し、しっぽ取りなどのゲームを楽しみました。上級生は下級生の面倒を見て、下級生は上級生の言うことをよく聞いて、有意義なひとときを過ごすことができました。



班ごとの計画表が廊下に貼り出されました。



しっぽ取りゲーム



はじめに、遊び方の説明をします。



フライングディスク



宝さがしゲーム



鬼ごっこ

竹馬



ここに注目!

…人間関係を作る力を育てる…



玉里北小は単学級のため、人間関係の範囲が限られてしまいがちです。そこで、コミュニケーション力を高めるために、1年生から6年生までの縦割り班活動（ファミリータイム）や3・6年、1・4年、2・5年のペアによるサツマイモ栽培などを行っています。

近年、「いじめ」や「不登校」などの友達関係による問題が、マスコミなどで大きく取り上げられています。その要因として、人間関係の固定化や自己肯定感（自分はこれでいい）・自己有用感（自分は役に立つ人間だ）の低下が挙げられています。

玉里北小では、学級の友達だけでなくいろいろな学年の子どもたちと関わることで、「絆づくり」や「居場所づくり」に取り組んでいます。…人間関係の幅を広げ、自己肯定感を高めることの大切さ…ご家庭でも、地域のお祭りや子供会をはじめ様々な機会をとらえて、多くの経験をさせていただければと思います。

◆◆◆フリー参観、あいさつ運動、水やり、学区探検など、玉北小HP学校ニュースで絶賛公開中!◆◆◆